

1. 研究背景

本研究背景は以下の 4 点があげられる。

1. 東日本大震災を経て、災害時におけるコミュニティの希薄さと既存のエネルギー体制の脆弱性が露呈した点
2. FIT 等の優遇があるにも関わらず国内における再生可能エネルギーの普及率は他先進国に比べ大きく後れを取っている点
3. FIT 導入後、地域資源の外部流出が加速している点
4. 国内のバイオマス発電設備は、FIT が追い風となり急増する一方で原料となるチップの安定供給や地域への還元面等で課題が増えていっている点

2. 研究目的

本研究を行う目的は、主に以下の 2 点である。

1. 地域に密着した再生可能エネルギーを用いた政策を提案することで問題を解決する糸口になるような政策提案を行う
2. 事業推進にあたり、各ステークホルダーの役割を明確にすることで、今後汎用性の高いフレームワークの作成につなげる糸口になることを目的とする

3. 活動報告

■事例調査

研究対象地である、熊本県水俣市だけでなくバイオマス発電事業が急増している九州地方の現状把握のため、九州を中心に事例調査を行った。事例調査の中で、成功要因・失敗要因を洗い出し乱立する再生可能エネルギービジネスにおける課題と成功への鍵となる要素を抽出した。

■ヒアリング調査

本基金を活用し、2 回に分けて水俣バイオマス発電事業に関わるステークホルダーへのヒアリングを行った。ヒアリングを行ったステークホルダーは、経済活動ベースの再生可能エネルギー事業と異なり地域型の再生可能エネルギー事業の推進を目的とするため、「行政」「事業者」だけでなくバイオマス資源の持続可能な利用や地域への還元の観点も加味し「林業関係者」や「地域事業者」も含め多方面でのヒアリングを行った。

■水俣でのフィールドワーク

木質バイオマス発電における最大のネックとして原料の安定供給があげられる。また、九州で急増するバイオマス事業の影響もあり皆伐による森林破壊が危惧されているため、経済面だけでなく環境面にも配慮した事業である必要があると考えられる。そのため、本基金を活用し原料調達担当である株式会社永田林業へのヒアリングに加え、現場作業の様子を見学させてもらった。また、森林管理の面では水

俣市で森林管理や森林教育を行う施設である「愛林館」館長へのヒアリング及び管理地の視察を行った。事業者と森林管理者という事業形態が真逆の 2 社の管理体制ヒアリング及び現地調査を行うことで、事業の持続可能性や地域親和性を目にした。

また水俣研究の一環として、水俣病の公式認定日である 5 月 1 日に行われた水俣病犠牲者慰霊式への参列した。

4. 活動成果

事例調査においては、成功ポイントに重きを置くのではなく事業運用に至るまでの課題となった点や運用に至らなかった事業の失敗要因を深堀することで、事前段階における各所の合意や何を目的とした事業かの目的意識の重要性が見られた。

ヒアリング調査では、水俣市役所職員の方へは水俣市の環境取組の姿勢や本事業の進行具合や課題を伺った。

地元商店へのヒアリングでは、発電だけでなく熱需要が十分にあることを理解した。

原料調達を担う株式会社永田林業でのヒアリングと現地調査では、経済活動だけでなく林業業界の抱える課題打破へバイオマス資源を活用していきたいといった前向きな姿勢と地域雇用の拡大への意欲を伺えた。売電収益だけでなく、地域雇用や地域還元に繋がる利益が見込まれる可能性を感じた。

また、事業採算性に関しては、如何に伐採コストを抑えるかが重要である中で、永田林業が所有するフィンランド製の日本では珍しい高性能林業機械を用いることで伐採コストを既存の半分程度にすることが可能であることを伺えた。伐採方法に関しても縦伐を行うことで再植林を容易にしている取り組みや面での皆伐を行い再植林するなど、伐採業者の切るだけで終わりといった印象を大きく変える話と現場を見させていただいたため、既存のイメージによる先入観からの脱出が必要であることがうかがえた。

5. 今後の課題

発電事業といった長期的な事業において必要な要素は、今年度の森基金助成のおかげで各所へのヒアリングを通して理解を深めることができた。今後半年で修士論文という形でまとめ、乱立する再生可能エネルギー事業と森林管理の面で役に立つものを仕上げる必要がある。

6. 謝辞

地域密着という題目通り、本研究では地域へのヒアリングに大きな費用的負担がある中、本基金の助成はとても助かり研究を充実したものにすることが出来ました。ありがとうございました。

<参考文献>

[1]原科幸彦,「環境計画・環境研究の展開」,岩波書店

[2]近藤加代子,「地域力で活かすバイオマス」,海鳥社

[3]広島修道大学森林バイオマス研究,森林バイオマス活用の地域開発」,中央経済社

<参考>

[1] 水俣市,「環境モデル都市づくり」

<http://www.city.minamata.lg.jp/148.html> (2016/02/29 閲覧可)

[2]株式会社永田林業

<http://www.nagataringyou.com/index.html> (2016/02/29 閲覧可)